

Windows XP をお使いの皆さまへ



Windows XP 本格的な「危険ゾーン」に突入

OS の乗り遅れは、経営リスクに直結します



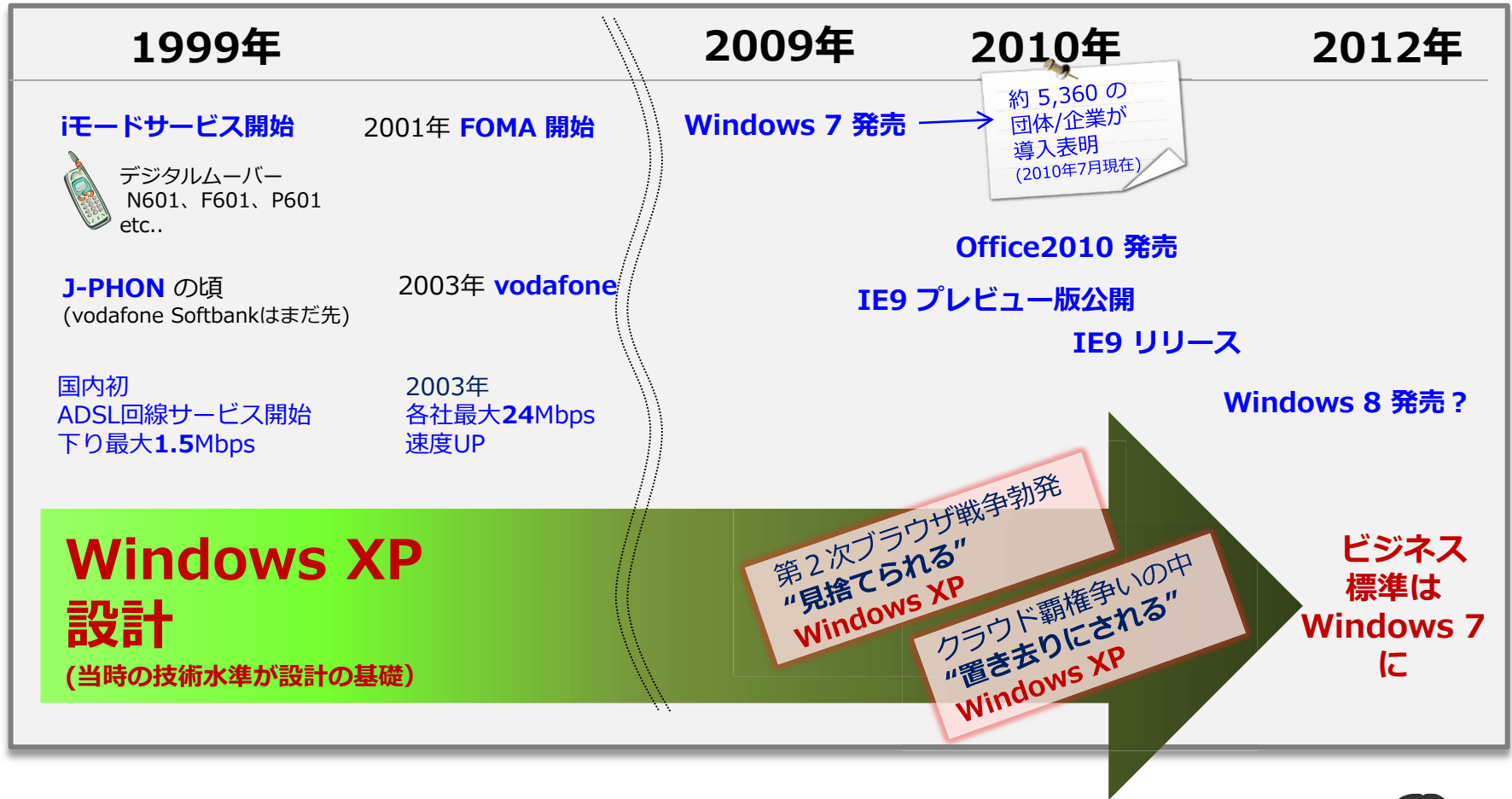
こんなことになる前に
対策を!!



迫る危機。まずはご確認を!!

- ✓ SP1 SP2の方大警告があります。
- ✓ 延長サポート終了の2014年4月まで
安心は大きな幻想
- ✓ 御社が震源地。情報漏洩、ウイルス拡大
- ✓ 取引先のIT整備状況を格付けして選別基準に
- ✓ 取引先が導入した新システムが使えない?
- ✓ Windows XP を使い続ける社員の労力

XP が設計されたのは 1999年。 そして今、置き去りにされようとしている



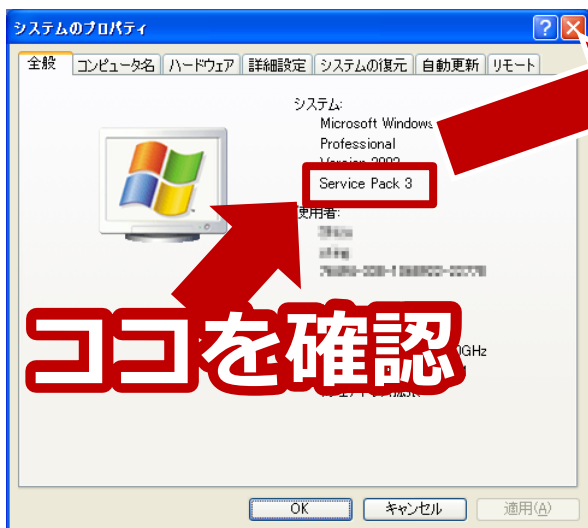
XPの設計に採用された技術は、**11年前のモノ**。

ドックイヤーと言われるIT業界にあって、XPの技術は、既に77年前の技術？ になってしまっているのかもしれない。



さて、置き去りにされたXP あなたのPCでは、まだ現役ですか？

至急ご確認ください。



Service Pack 1 } の方
Service Pack 2 }

大警告!!



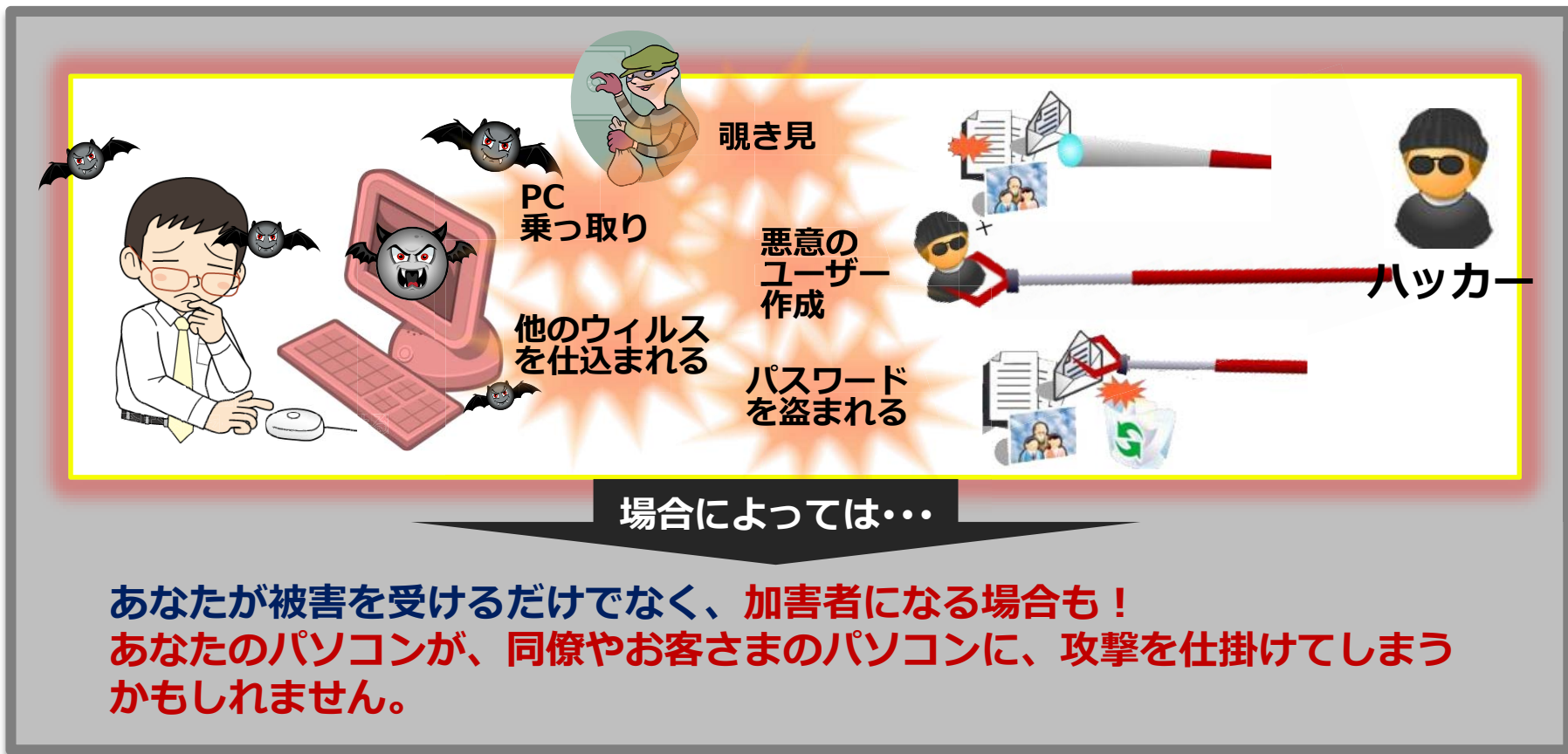
明日は、
わが身かもしれません。



Srevice Pack 1 } の方
Srevice Pack 2 }

に迫る危険とは？

SP1、SP2は、「攻撃対象」に選ばれ易いのです。



ハッカーや悪意のあるユーザーは、あの手、この手と、日々進化しながら、攻撃を仕掛けてきます。
その為、マイクロソフト社は、外敵からパソコンを守るための「**セキュリティー更新プログラム**」を、日々提供し続けています。しかしながら、**Srevice Pack 1** と **Srevice Pack 2** のパソコンへの提供は、既に**打ち切られて**おり、**Srevice Pack 1** と **Srevice Pack 2** のパソコンは、ハッカーや悪意のあるユーザーがやりたい放題振舞える状態です。



Srevice Pack 3 と安心している方 ご注意ください。まだまだリスクが潜んでいます。



Windows XPは、延長サポート終了の2014年4月まで安心は大きな幻想

↳XP 向けアプリケーションのサポートは、事前にサポートが打ち切られます。
ウイルス感染の約5割は、アプリケーションの脆弱性から感染。だから・・・リスクが高まるのです。



御社が震源地。情報漏洩、ウイルス拡大

↳そのクリック大丈夫ですか？ ウイルスかもしれません。
XPの機能に目を付けた犯罪者が、セキュリティーソフトでは防げないXPの機能の穴をついてきます。



取引先の IT 整備状況を格付けして選別基準に

↳ J-SOX法（金融商品取引法）対応の波が、中小零細企業まで押し寄せてきています。
「内部統制？うちみたいに小さな会社には必要ないだろう」という時代は終わりました。
XPを使い続けているというだけで、“セキュリティーに対する意識は低い” 断定されてしまいます。



取引先が導入した新システムが使えない？

↳時代はクラウド。大手/中堅企業がITコスト削減のためクラウドに走る中、ブラウザの重要性は増すばかりなのに… **次期ブラウザ IE9は、XP非対応。** Messenger、Hotmail の WindowsLive も非対応に？



Windows XP を使い続ける社員の労力

↳厳しい経営環境の下、コスト削減のために、少しでも現行のWindows XPマシンを使い続けたいでも、コスト換算すると…乗り換えた方がコスト削減効果大!!

くどいようですが…XP の設計は、1999年。当時の技術水準で設計されているということです。
当時の最高レベルの技術であっても、ドックイヤーの IT 業界。
11年×7年=77年前の技術水準。と考えられないこともないわけです。



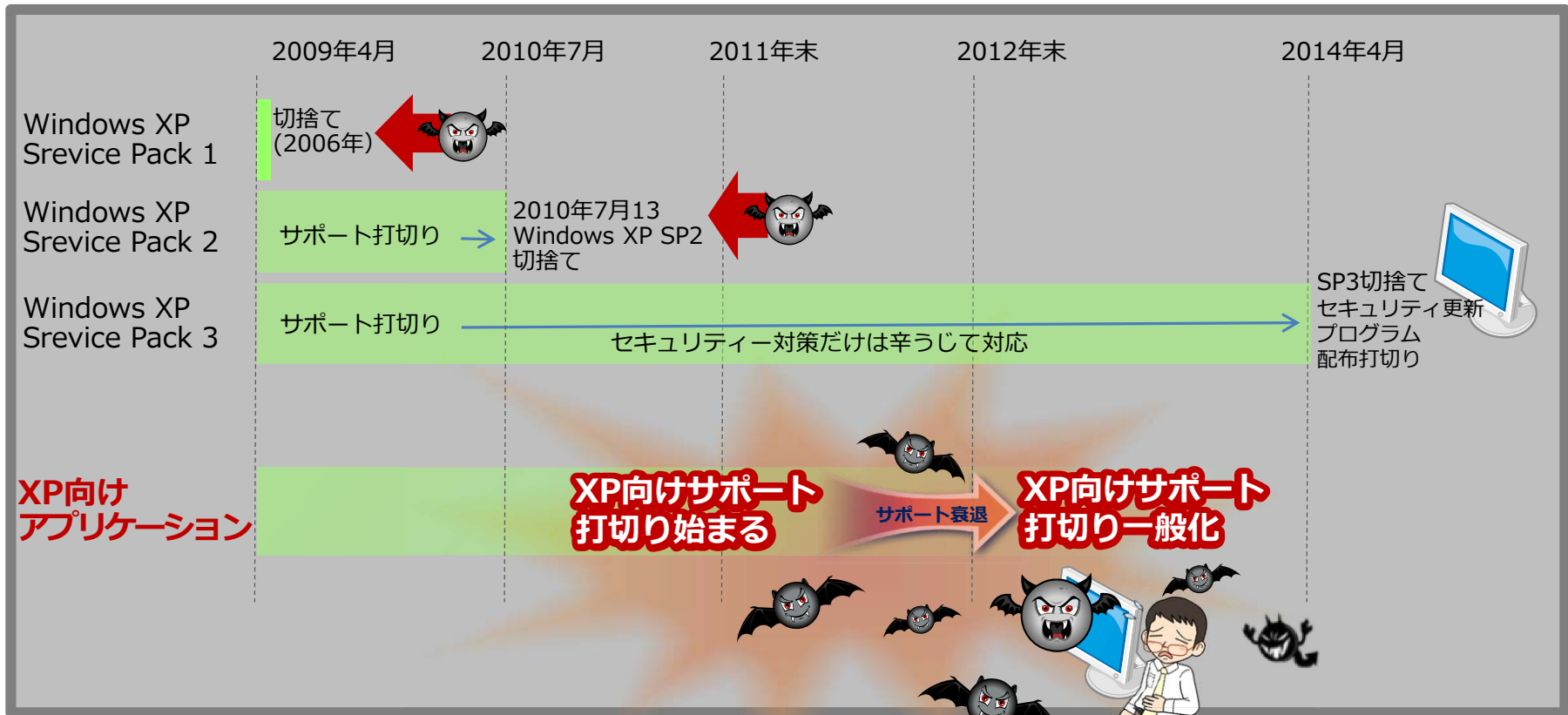


Windows XPは、延長サポート終了の

2014年4月まで安心は大きな幻想

Windows XP への攻撃行為は

5 割以上が **OS** ではなく、**"アプリケーションを狙ったもの"***₁ です。もかかわらず
利用しているソフトのサポートは、**2014年4月まで続かない!!***₂

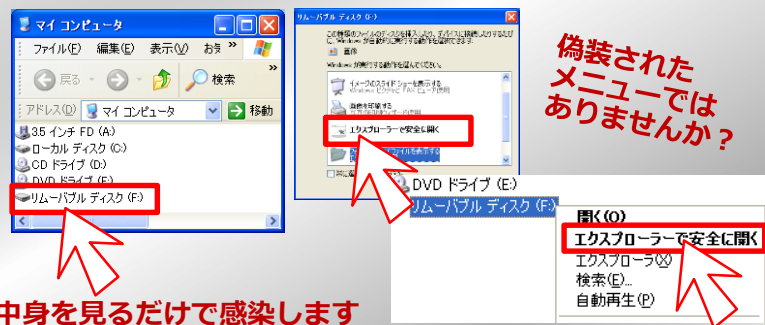


※1 至急各ソフトウェアベンダーにご確認ください。 ※2 参考：マイクロソフトインテリジェンスレポート

御社が震源地。情報漏洩、ウイルス拡散

XPは、犯罪者やハッカーに狙われ易い。
故に背負ってしまうリスク沢山あります。

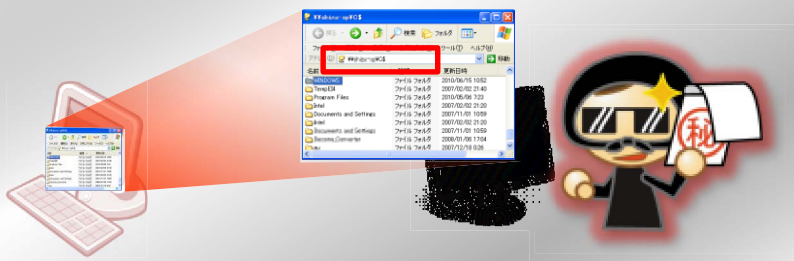
そのクリックで感染??



新種激増! 新たな手法の攻撃にさらされている



実は丸裸だったファイル共有
共有しているつもりがなくてもアクセスされてしまう!!



底知れぬ被害

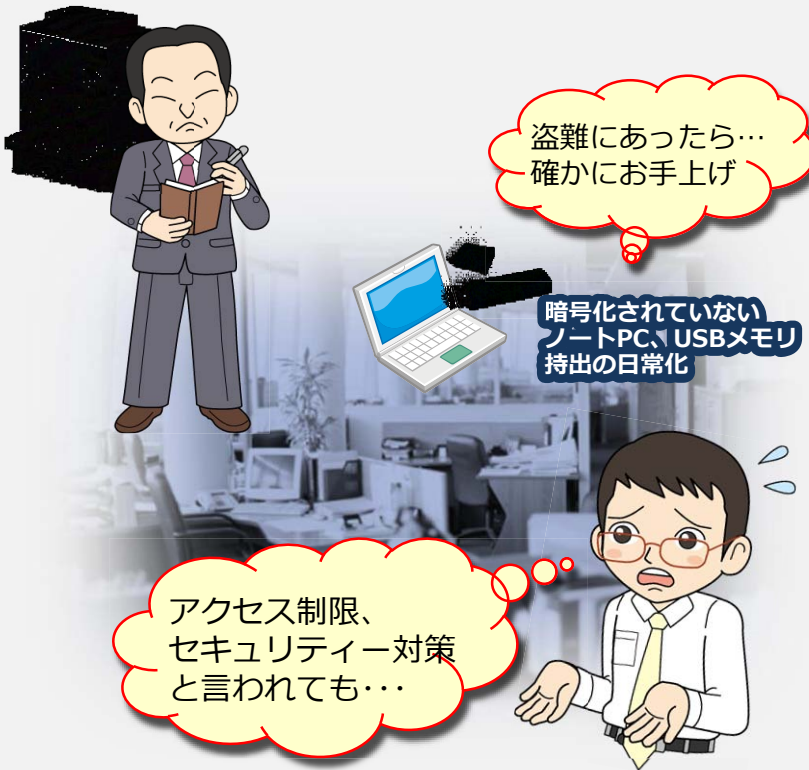


ここ数年、個人情報やクレジットカード番号を盗む犯罪目的のマルウェア（悪さをするウイルス）は“産業に成長”し、
年間 800万とも言われる新種が発生しています。
セキュリティが堅固となった Windows 7 や Vista よりも断然 XP が狙われます。例えば、Windows 7 と比較した場合、
Windows XP SP3 で約**2.5倍**、Windows XP SP2 で約**5.2倍**のマルウェアに感染します。



IT 環境整備が取引条件に！ビジネス縮小？

取引先による IT 環境調査が行われ



セキュリティ対策の甘さが原因で取引中断

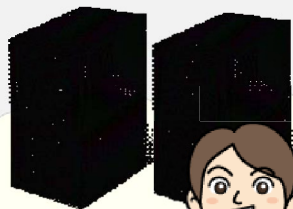


- **J-SOX法**：大手企業のJ-SOX法対策は完了し、リスク範囲企業となる取引先(外注先)までその対策範囲は広がってきています。大企業は外注先の中堅に。中堅企業は外注先の中小に。“関係ない”で済まされない社会情勢が迫っています。
- **ビジネス標準**：2011年には大企業の60%がWindows 7を導入する結果、**Windows 7はビジネス標準**となります。XPは、サポート切れと相まって、**Windows7=◎ XP=x**という風潮になります。例えるなら、「お宅のマイカーまだディーゼル車？」と白い目で見られる現象に似ています。



取引先が導入した新システムが使えない？

取引先が新システムに移行



発注処理は、
新システムに
移行します。

今時の当たり前。
新システムは、
クラウドで開発



利用できない…
エラーがでる

IE9 は**非対応**だし
Windows Live Wave 4
も**非対応**だし



システムが使えなくて取引中断



コスト削減のため
システム一新したの

取引続けたいんだけど…
XP対応してない
んだよね。

商品力は2の次…
PCは単なるツールじゃ
ないのかよう～



コスト削減のため、システムリプレース(入替)のタイミングで新システムに移行する企業が増えています。
当然新システムは、“最新技術”(=必然的に最新環境が動作環境となる)を利用して開発がなされます。



Windows XPを使い続ける社員の労力

例えば日々の作業



目的のファイルを探すのに...



例えばパソコン管理



例えば、禁止だらけの取り決め

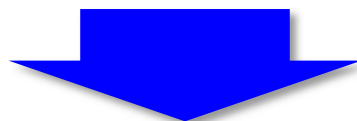
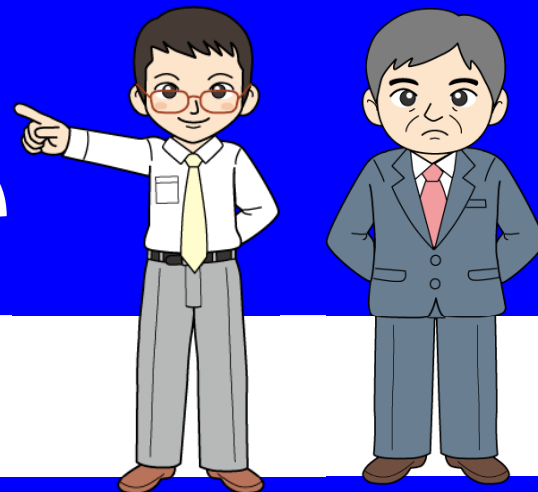


Windows 7 と Windows XP 利用時との比較で、1台あたり年間90~160ドルの削減になり、約20%の ITコスト削減効果があるというデータが出ています。

Windows7は、利用者の作業効率はもちろん、管理性や、新機能(暗号化や外出先からのアクセス)において、特に素晴らしい性能を発揮しております。



躊躇している時間は無いに等しいです。
今直ぐに、ご検討ください!!
OS のアップグレードで
経営リスクを回避してください



Windows XP アップグレードに関するご相談はこちらまで
私がお手伝いさせていただきます。

〇〇株式会社
<http://〇〇〇〇.com>



03-****-****

情報サービス営業本部 〇〇〇〇